

# 切断孔明加工指示書に支持ガセットの孔を表示させたい！ 使用する用紙ファイル編集より中間穴を作図させることが可能です。

【加工図・型紙・帳表】 - 【加工指示書】を開きます。

【切断孔明】を選択した状態で【ファイル】 -

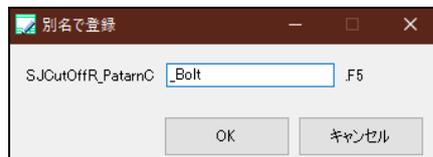
【使用する用紙ファイル編集】をクリックします。



使用したい雛形ファイルを選択し、57) 中間穴の作図にて【2-する】もしくは【3-する(全て)】を選択します。

【作図関係】		
51	端部拡大図の縮尺 [DefaultScaleTanbu]	10 0=自動
52	上図と下図の隙間 [MargeH_Space]	50 0=自動
53	上下フランジ図とウェブ図との距離 [MargeH_Space2]	自動 0=自動
54	径表示 [BoltKeiViewMode]	1 - パラ参照 パラ参照=共通パラメーターの径表示
55	下フランジ図の描画 [UnderFLGView]	2 - する
56	下フランジ図の描画位置 [UnderFLGPlacePos]	1 - 左右
57	中間穴の作図 [RealAndHoleView]	2 - する
58	設定値以下の長さの部材を全長作図 [RealViewLength]	500

【別名で登録】をクリックし、名前を付けて雛形ファイルを保存、使用する用紙ファイル編集を終了します。



【ファイル】 - 【パラメーター】をクリックし、加工図パラメーターを開きます。



1) 使用する用紙ファイルより、先ほど別名で登録した雛形ファイルを選択、パラメーターを保存して終了します。

項目名称	設定値
1 使用する用紙ファイル	S.JCutOffR_PatarnC_Bolt.F5
2 フォルダー名	加工図

切断孔明加工指示書を出力すると、支持ガセットや穴セットで指定した中間加工の孔が作図されるようになります。

**中間穴の作図**

1-しない…中間穴の作図をしません

2-する…中間穴のないものは1-しないと同等の作図がされます

3-する(全て)…中間穴の有無に関わらず2-すると同等の作図されます  
※全て実寸(全長)作図になります